

令和8年2月20日

保護者 様

岡山県立東備支援学校
校長 清水 珠希

令和7年度 学校評価アンケートの集計結果について

保護者の皆様には、本校教育の推進にご理解とご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年 10 月に実施しました学校評価アンケートにつきましては、ご多忙の中、ご協力いただき、誠にありがとうございました。皆様からいただいた貴重なご意見を、これからの学校経営に生かして参りたいと考えています。

今後とも忌憚ないご意見をお寄せいただき、本校教育の充実にご協力いただきますよう、よろしく願いいたします。

- 1 回収率 89.2% ※昨年度87.6%
- 2 集計結果 項目ごとの集計結果については、裏面をご覧ください。

3 概 要

(1)評価項目等の改善

○昨年度より変更し、紙面とさくら連絡網での回答としました。より多くの貴重なご意見をいただくために、さくら連絡網で複数回、アンケートへの回答を呼びかけました。

○昨年度の学校評価委員会の意見を参考に、評価の選択肢に「0わからない」を加えました。

(2)評価結果総括

○「よくあてはまる」と「ややあてはまる」の計を肯定的評価、「あまりあてはまらない」と「まったくあてはまらない」の計を否定的評価としています。

○「0わからない」の選択肢を入れたことで全体的に昨年度より評価が下回りました。また、全ての項目において、「分からない」の評価がありました。

(3)分析と改善案

○肯定的評価が90%未満の項目について。

(5)「学校は、ITC を効果的に活用して、学習活動や個別の支援を行っている。」 71%

(11)「学校は、いじめの未然防止や、早期発見、早期解決に取り組んでいる。」 71%

(17)「学校は、地域の資源を活用し、地域の人と協働して教育活動を進めている。」 85%

(18)「学校は、進路や福祉サービスについて、必要な情報を収集し、提供している。」 85%

(19)「学校は、必要に応じて、医療や労働などの関係機関と連携を図っている。」 77%

いずれも「0わからない」の評価が高い項目が 90%を下回りました。(5)(11)については、全学部において、「0分からない」評価が高くなっています。(17)(18)(19)については学部によって差が見られました。それぞれの項目について、具体的な取り組みを示しながら、よりわかりやすく情報を発信して行きたいと考えています。

【令和7年度 学校評価アンケート集計結果】

4:よくあてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:まったくあてはまらない 0:わからない

評価項目		4	3	2	1	0	A (4及び3)	B (2及び1)	C (0)
1	学校は、保護者と話し合って個別の教育支援計画を作成し、合理的配慮や、将来目指す姿を共有している。	73%	23%	3%	0%	2%	95%	3%	2%
2	学校は、個別の指導計画で、指導の経過や、今後の取組を分かりやすく示している。	74%	21%	3%	0%	3%	95%	3%	3%
3	学校は、一人ひとりの実態やニーズ、心身の健康状態を把握して、指導・支援を行っている。	72%	22%	0%	3%	4%	94%	3%	4%
4	学校は、指導内容や指導方法の工夫や改善を図りながら、分かりやすい授業を進めている。	65%	25%	3%	1%	5%	91%	4%	5%
5	学校は、ICT を効果的に活用して、学習活動や個別の支援を行っている。	40%	31%	4%	0%	25%	71%	4%	25%
6	学校は、学校や地域での実習や、校外学習など、体験的な活動に取り組んでいる。	74%	23%	0%	0%	4%	96%	0%	4%
7	学校は、学部間交流や近隣の学校との交流、居住地校交流など、交流学习を工夫して行っている。	66%	28%	1%	0%	5%	95%	1%	5%
8	学校は、様々な学校行事で子どもが力を発揮できる場面をつくっている。	56%	35%	4%	0%	5%	91%	4%	5%
9	学校は、個人情報適切に管理している。	68%	25%	0%	0%	6%	94%	0%	6%
10	学校は、一人ひとりの人権を大切にしている。	72%	22%	2%	1%	4%	94%	3%	4%
11	学校は、いじめの未然防止や、早期発見、早期解決に取り組んでいる。	48%	23%	3%	0%	26%	71%	3%	26%
12	学校は、避難訓練や引き渡し訓練、不審者対応訓練などを行い、危機的な状況への備えができています。	55%	40%	2%	0%	4%	95%	2%	4%
13	学校は、整理整頓や清掃ができています。	53%	37%	5%	1%	4%	90%	6%	4%
14	学校は、安全に学習や生活ができるように施設や設備を整備している。	53%	37%	3%	1%	6%	90%	4%	6%
15	学校は、相談会など、保護者が相談しやすい場を設定したり、保護者からの質問や相談に適切に応じたりしている。	62%	29%	6%	1%	2%	91%	7%	2%
16	学校は、ホームページやSNS、懇談等で、学校の取組や授業の様子、行事案内など、内外への情報発信を積極的に行っている。	59%	35%	1%	0%	5%	94%	1%	5%
17	学校は、地域の資源を活用し、地域の人と協働して教育活動を進めている。	52%	33%	2%	0%	14%	85%	2%	14%
18	学校は、進路や福祉サービスについて必要な情報を収集し、提供している。	51%	34%	4%	3%	9%	85%	6%	9%
19	学校は、必要に応じて、医療や福祉、労働などの関係諸機関と連携を図っている。	45%	32%	2%	1%	20%	77%	3%	20%

自由記述欄にたくさんの励ましや貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

ご意見いただきました以下の内容をまとめ、項目別にお示いたします。ご意見は、全教職員で共有し、来年度の学校運営に活かしてまいります。ご意見を基に改善した点につきましては、PTA 総会や学部懇談等で随時お知らせいたします。引き続き、教職員一同、子どもたちの健やかな成長を願い、精進してまいりますので、保護者の皆様の変わらぬご理解ご協力をお願いします。

学校生活全般

・子どもが楽しく学校生活を送っている。子どものことをよく見ている。先生方に感謝している。

駐車場について

・送迎の際、駐車場が狭く、安全面で不安がある。運動場の利用や、時間差下校は出来ないか。

学校と保護者の連絡について

- ・メール配信システムの機能をもっと活用してはどうか。特に欠席連絡などをもっと活用すれば、朝の電話連絡が減るのではないか。
- ・学年通信がなくなったのは残念だ。予定や子どもの様子が伝わりにくくなった。
- ・保護者への伝え方が一方的なことがある。寄り添う姿勢で伝えて欲しい。

指導について

- ・運動会が体育参観日になったのは良かった。子どもたちの特性から、「運動会」の形ではなくて良いと思う。
- ・夏のプール学習は難しいのではないか。支援学校では室内プールが不可欠ではないか。
- ・先生方の指導の熱や工夫に差がある。

教育環境について

・玄関周りや中庭など、草が伸びてしまっているのが気になる。

交流について

・一般校の児童生徒や、他の学部の児童生徒と交流する機会が、日常的にあると良い。